

■ 機関紹介 ■

会社概要

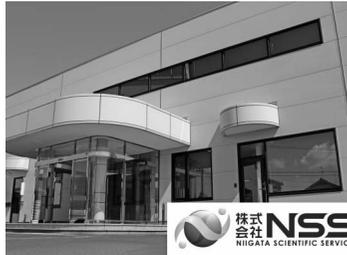
当センターは、平成19年に新潟市に本社を設立後、平成21年に事業内容を拡大し、日本を代表する金属製洋食器の産地である燕市に「つばめ技術センター」を開設、作業環境測定その他、計量証明事業、環境調査事業を主体に業務展開している。

沿革

平成19年10月 株式会社NSS設立
 平成21年8月 つばめ技術センター設立
 平成21年8月 作業環境測定機関登録
 平成21年12月 計量証明事業登録

業務内容

- 1 分析事業
 - 作業環境測定
 - 大気・臭気測定
 - 騒音・振動測定
 - 石綿測定
 - 水質・底質・廃棄物等の分析
 - 室内環境測定
 - ガス成分分析・調査
 - 実証試験・研究
- 2 環境調査事業
 - ・環境アセスメント
(環境影響評価・生活影響評価調査・環境基本計画)
 - ・自然環境調査
(植物調査・動物調査・テレメトリー調査・魚毒性調査・環境学習)
 - ・生活環境調査
(水質底質調査・大気環境調査・気象調査・風害調査・騒音振動調査・低周波音調査・悪



株式会社NSS

臭調査)

3 アウトソーシング事業

作業環境測定の実施状況

作業環境測定は新潟県内の民間事業場および官公庁の測定が主である。

平成22年度の延べ単位作業場所数は、1327カ所である。内訳は、粉じん25.9%、特定化学物質13.0%、金属類6.0%、有機溶剤51.4%、その他(騒音)3.7%である。また、局所排気装置の検査等も実施している。

特色・展望など

作業環境測定ユーザーの主要業種は、地場産業である金属製洋食器等の工業製品の製造業であり、地域社会と共に成長していると実感する。近年の社会情勢の変化により、業界も従来どおりの事業の継続・拡大には新たな視点が必要と考える。

当センターは、古い価値観等に固執することなく、今後も環境分析・環境調査分野において、常に多様化・高度化する専門技術や知識を研鑽し、貪欲に吸収していくことで、ユーザーの満足度向上、ひいては地域社会における環境保全や環境改善等に繋がる企業活動を展開していきたい。

<http://www.nss-lab.co.jp/>